

別表第九号 試験成績書の様式(第46条の8関係)

第1 電子レンジ

試験成績書				確認番号	
				型式名	
1 占帯れるの 有幅る範囲 に周波数 含まま数	(1) 発振周波数		測定値		測定 条件 等
	(2) 占有周波数帯幅		測定値		
2 高 周 波 出 力			測定値		測条件 定等
3 電波電圧 端子における 妨害	測定値				測定 条件 等
	周波数範囲		準尖頭値	平均値	
	(1) 150kHz以上500kHz 未満				
	(2) 500kHz以上5MHz以 下				
	(3) 5MHzを超え30MHz以 下				
4 不要発射による磁界強度			測定値		測条件 定等
5 不要発射による電界強度	測定値				測定 条件 等
	周波数範囲		準尖頭値	平均値	
	(1) 30MHzを超え80.872MHz以 下				
	(2) 80.872MHzを超え81.88MHz 未満				
	(3) 81.88MHz以上134.786MHz 以下				
	(4) 134.786MHzを超え136.414 MHz未満				
	(5) 136.414MHz以上230MHz以 下				
(6) 230MHzを超え1,000MHz以 下					

	周波数範囲	尖頭値		
	(7) 1GHzを超え2.3GHz以下		測定条件等	
	(8) 2.3GHzを超え2.4GHz未満			
	(9) 2.5GHzを超え5.725GHz未満			
	(10) 5.875GHzを超え11.7GHz未満			
	(11) 11.7GHz以上12.7GHz以下			
	(12) 12.7GHzを超え18GHz以下			
6 重 み 付 け 測	測定値			
	周波数範囲	尖頭値		
	(1) 1,005MHzから2,395MHz			
	(2) 2,505MHzから17,995MHz			
7 漏 れ 電 圧 密 度 の 電 圧	測定値		測定条件等	
	(1) 扉を閉めた状態			
	(2) 発振停止の直前の位置まで扉を開いた状態			
	(3) 2倍の力で取手を引いた状態			
8 安 全 性	(1) 絶縁抵抗値その他きょう体の絶縁状況		測定条件等	
	(2) 高圧電気により充電される器具及び電線の収容状況			

注1 測定条件等の欄には、測定年月日、使用測定器名(形式、購入年及び製造者名)その他参考となる事項を記入すること。

2 5の欄の「測定条件等」には、設備からの距離を記載すること。

3 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

第2 電磁誘導加熱式調理器

試験成績書			確認番号		
			型式名		
1	利用周波数	測定値	測定条件等		
2	周波数変動幅	測定値	測定条件等		
3	高周波出力	測定値	測定条件等		
4 電源端子における妨害波電圧	測定値			測定条件等	
	周波数範囲	準尖頭値	平均値		
	(1) 10kHz以上50kHz未満				
	(2) 50kHz以上148.5kHz未満				
	(3) 148.5kHz以上500kHz未満				
	(4) 500kHz以上5MHz以下				
(5) 5MHzを超え30MHz以下					
5 測定した電流 直径2メートルのループアンテナにより	測定値			測定条件等	
	周波数範囲	準尖頭値			
		水平成分	垂直成分		
	(1) 10kHz以上70kHz未満				
	(2) 70kHz以上148.5kHz未満				
	(3) 148.5kHz以上526.5kHz未満				
(4) 526.5kHz以上1,606.5kHz以下					
(5) 1,606.5kHzを超え30MHz以下					

6 3メートル離れた地点での磁界強度	測 定 値		測定条件等	
	周波数範囲	準尖頭値		
	(1) 10kHz以上70kHz未満			
	(2) 70kHz以上148.5kHz未満			
	(3) 148.5kHz以上526.5kHz未満			
	(4) 526.5kHz以上912kHz以下			
	(5) 912kHzを超え4MHz未満			
(6) 4MHz以上30MHz以下				
7 不要発射による電界強度	測 定 値		測定条件等	
	周波数範囲	準尖頭値		
	(1) 30MHzを超え80.872MHz以下			
	(2) 80.872MHzを超え81.88MHz未満			
	(3) 81.88MHz以上134.786MHz以下			
	(4) 134.786MHzを超え136.414MHz未満			
	(5) 136.414MHz以上230MHz以下			
(6) 230MHzを超え1,000MHz以下				
8 安 全 性	(1) 絶縁抵抗値その他きょう体の絶縁状況		測定条件等	
	(2) 電線の収容状況			

注1 測定条件等の欄には、測定年月日及び使用測定器名(形式、購入年及び製造者名)その他参考となる事項を記入すること。

2 7の欄の「測定条件等」には、設備からの距離を記載すること。

3 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。